

発行：H29.12.25

真冬の寒さですが、お元気ですか。年末年始を控えてお忙しい事でしょう。かわら版を手に取りこの一年を思い出してはいかがでしょう。

## ☆60周年式典無事終了・・・そして

11月25日(土)天候にも恵まれ栃木県教育会館において、栃木県手をつなぐ育成会60周年記念式典～**幸せな地域生活をすごすために**～をテーマに開催しました。180名を超えるご参加を得て、山本圭子県保健福祉部長様、中田 誠県教育委員会特別支援教育室長様、県障害施設・事業協会菊地達美会長様より育成会活動への期待を込めたご祝辞を賜りました。その後、全育連久保会長の講話、「ぴーす&ピース」による擬似体験研修では参加者全員が一睡もできないほどの盛り上がりで



参加型の研修に取り組まれていました。参加者アンケートからも持ち帰って研修の参考にしたい、知的障害者への関わりを工夫したい、本県でも自

前でこのような研修ができるとういなど好評価をいただきました。

式典を終えて、一般県民の方々や大学生などに参加していただいたことは大変意義深いことと考えています。今後も「権利擁護と政策提言」を活動の柱としつつ、理解啓発の活動を種々工夫して、各種課題の改善に取り組み、**本人、ご家族が地域で幸せな生活をすごせるよう**、各市町育成会、県育成会が連携し組織的に取り組んでまいりたいと考えております。なお、記念誌をお届けしましたので会員様に配布方お願いします。

結びに、今回の記念式典実施に当たり、活動にご協力いただいた会員の皆様、また、記念誌への原稿執筆や写真のご提供など会員の方々のご理解とご協力により本事業が進められましたことに厚く御礼申し上げますとともに、今後ともご支援ご協力の程よろしく申し上げます。



ぴーす&ピースの皆さん



擬似体験中

## 【ご報告】

### ① 赤い羽根共同募金のご協力お礼

10月から始まった共同募金ですが、県育成会は通年を通して取り組んでいます。全体研修会や各種

事業の折に持参しご協力をいただきました。12月19日(火)に今年の募金額9,464円を栃木県共同募金会に持参しました。ご協力に感謝します。

② **カルフルとナイスハートバザールIN県庁**に参加  
11月2日(木)、3日(金)と2日間にわたり栃木県障害者文化祭(カルフルとちぎ)に参加しました。例年と同じくお茶や急須、黒須などを販売しました。天候に恵まれ多くの方が来場されました。一般県民の方にとっても参加しやすい工夫が必要な時期に来ているようにも思えました。

また12月8日(金)はナイスハートバザールで県庁に出かけました。一般県民の方もたくさん買い物をしていました。とちまる君やナイチャーなどゆるキャラもたくさん出演して賑やかでした。



カルフル2017



ナイスハートバザール

### ③ 県教委へ「意見書」提出

10月24日(火)小島会長、事務局長で県教育委員会特別支援教育室に「特別支援教育の充実に関する意見書」を提出しました。ア障害者差別解消推進条例施行における教育面の条件整備、イインクルーシブ教育システムの構築に向けた条件整備、ウ人材育成、エその他の4項目について提出し、その後意見交換をしました。

### ④ 埼玉県「権利擁護事業部」研修会に参加

10月13日(金)「グループホームから考える」と題して、又村あおいさんによる研修会に参加しました。内容はア 総合支援法時代の「住まい」方イメージ イ 親も子も住み慣れた地域で暮らすために～1つの可能性～ ウ グループホームの整備の3項目でした。サービス付高齢者向け住宅「サ高住」やグループホームの今後の整備など大変興味ある講演でした。

## ～あとかき～

1年が早く感じるのは年のせいでしょうか。法律や制度の改正が矢継ぎ早に行われ、ついていけない状況です。いかがですか。少なくとも私たちの生活が負担過重とならないことを願いたいものです。成年にワンステップ駆け上がるように一緒に活動し素晴らしい年にしましょう！